

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 横浜市中部地域療育センター 児童発達支援センター

公表日 令和8年 3月 2日

利用児童数 123

回収数 71

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	57	7	6	1	クラス内には区切りもあり、狭く感じる。スペースをうまく作って確保されている。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	68	0	1	2	クラス担当は4名いるとよい。手厚い、ちょうどよい。	フリー職員による応援や、お子さんの欠席が多いクラスからの応援を出すことを継続していく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	63	5	1	2	様々な障害特性の子どもたちに配慮されている。設備が古いく、危険が多すぎる。	設備については、横浜市と交渉を継続していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	64	5	1	1	建物自体が古く限界がある。清潔さがなく、とても不快。常に綺麗にしてある。	親子通園保護者には、上履きの使用を再度案内する。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	62	5	2	2	視覚化が工夫されている。子ども本人も理解して受け止められていると感じている。今年度はそう思わない。	より専門性のある支援を提供できるように、
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	69	1	0	1	該当意見なし	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	68	2	0	1	面談も定期的であり、要求や困りごとなどを相談でき、納得した上で作成してもらっている。	
	8 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	67	1	1	2	個別支援計画は保育園にも渡し、活用している。色々な人に理解してもらうことができる。親と子の関係を無視した、酷い支援を受けた。	保護者のご意見をいただき、適宜支援や関わりを見直していく。
	9 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	67	3	0	1	支援されたことが身に付き、本人が過ごしやすくなった。課題を適宜評価修正して対応してもらった。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	61	5	1	4	ローテーションで活動が繰り返されている。2回程度で終わると少ない。季節のイベントにも参加している。	活動プログラムの回数を、そのプログラムごとに再度検討していく。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	38	13	10	10	保育所巡回など、もっと積極的にやって欲しい。もう少しあると良い。療育センターの活動ではない。	第2のみ保育園との交流を実施。回数増は他の行事との兼ね合いもあり、難しい。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	66	3	0	2	事前の説明会や登園日などに丁寧な説明があり、質問できる場がある。	
	13 「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	70	0	0	1	該当意見なし	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	65	3	0	3	あまり役に立つ内容ではなかったこともあった。経験交流会等は役に立っている。保護者が成長できる機会。	勉強会の内容については、クラスや講師と再度検討し、年度によって見直しをしていくことを継続する。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	65	4	1	1	出来たこと困っていることを伝え、次に繋いでもらっている。連絡帳の記入欄が小さい。理解をされていない。	連絡帳の記入について、不足がある場合は、継続してフリー筆記用紙での記入をお願いしていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	69	1	0	1	面談や話ができる機会が多く、助かる。毎回アドバイスしてもらっている。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	65	5	0	1	職員が時間に追われて、児童に合わせられない場面があった。信頼する職員もいれば、そうでない職員もいる。	フリー職員による応援等により、必要場面で職員数を手厚くすることを継続する。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	26	7	14	保護者会はあるが、きょうだい向けのイベントは分からない。きょうだい支援をお願いしたい。父親向けの支援や保護者会がもう少しあってほしい。	弟妹預かりサポートを今年度より実施。きょうだい支援については、第1できょうだい参観を今年度より実施している。父親向けには、12月に家族参観を実施している。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	63	4	0	4	該当意見なし	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	65	3	2	1	該当意見なし	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	54	7	0	10	お便りはあるが、ホームページを見たことがない。もう少し定期的なお知らせがあったらありがたい。	お便りは第2が毎月、第3が年4回の配布。第1は毎回の連絡会で代えている。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	69	1	1	0	該当意見なし	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	64	4	0	3	防犯マニュアル想定訓練が実施されているのかは分からない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	65	4	0	2	該当意見なし	毎月の避難訓練を行っている。第3には、お便りでその様子をお伝えしている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	63	4	0	4	該当意見なし	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	57	3	0	11	事故が起こったことがない。看護師がいると安心。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	68	2	0	1	安心感があると思う。嫌がらずに毎日通っている。毎回楽しみにしている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	60	8	2	1	最初は不安もあったが、今では楽しく通っている。嫌がることなく通っている。帰ってからも話をしてくれる。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	61	7	2	1	民間事業所の方が効果も出ている。給食の準備後、食べるまでに20分以上あり、衛生面での疑問を感じる。	配膳から提供までの時間は、クラスで検討して早めるようにしており、今後も継続する。